

## 政府開発援助は 途上国の役に立っている？

### こんな問題に取り組んでいます

開発途上国が長期的な経済発展を達成するには、国内での技術進歩が不可欠です。

私たちは、途上国への技術伝播の重要な経路として外国直接投資や政府開発援助(ODA)に注目し、その効果を定量的に検証しています。

### こんなことがわかってきました

インドネシアでの企業調査やエチオピアでの農村調査による研究では、JICAによる技術援助が現地企業の技術進歩や農民の生計向上、森林の保全に大きく貢献したことをデータによって示しました。



## 日本経済は どうすればいいのか？

### こんな問題に取り組んでいます

日本経済は、「失われた20年」と呼ばれる長期的な停滞に陥っています。このような現状を打破するためには、どのような政策が必要なのでしょうか？

### こんなことがわかってきました

経済が発展するためには、「つながり」が大切です。地域でつながり、世界とつながることで、「3人寄れば文殊の知恵」の効果で、競争力が増し、イノベーションが起きることがデータによって示されています。

ですから、つながりを深める政策を行うことで、今は眠っている日本の底力が発揮されるはずです。

### 研究の成果はこんな分野に活かされます

私たちの研究の成果は学術論文として発表されているほか、内外の機関での講演などを通じて、日本の政策立案に活用されています。

関連展示: 環境棟7階ラウンジ

連絡先: 東京大学 大学院新領域創成科学研究科 国際協力学専攻  
戸堂康之 <yastodo@k.u-tokyo.ac.jp>